

若手金工作家の奨励賞一

「淡水翁賞」で優秀賞



作品「雨を呼ぶ」



東京メタルから提供のワッシャーを使用

東京で受賞作品を展示

1月11日～4月5日

● 35回を迎えており、これを記念して「輝けるメタルアート 淡水翁賞35回」を記念して、「藤基金に直通、http://sekido-museum.jp/」なお開館時間は午前10時～17時※入館は16時30分まで、休館日は月曜日（月曜日が祝休日の場合は開館し翌日休館）※2月1日は10時～13時休館、入場料は一般500円・学生300円※小学生以下（要引率者）・65歳以上・障がい者手帳を持っている方へは無料となります。詳しくは石洞美術館：

今回の「淡水翁賞」は

35回を迎えており、これを記念して、「輝けるメタルアート 淡水翁賞35回」を記念して、「藤基金に直通、http://sekido-museum.jp/」なお開館時間は午前10時～17時※入館は16時30分まで、休館日は月曜日（月曜日が祝休日の場合は開館し翌日休館）※2月1日は10時～13時休館、入場料は一般500円・学生300円※小学生以下（要引率者）・65歳以上・障がい者手帳を持っている方へは無料となります。詳しくは石洞美術館：

5日まで開催。服部氏含

記念※主催（公財）美術工芸振興佐藤基金

石洞美術館（東京都足立区）で1月11日から4月

（公財）美術工芸振興佐

アーティストの服部美樹氏（金工作家）は若手金工作家奨励賞「淡水翁賞」で平成30年度優秀賞を受賞。昨年10月15～19日には受賞者展が壺中居（東京都中央区）で開催された。



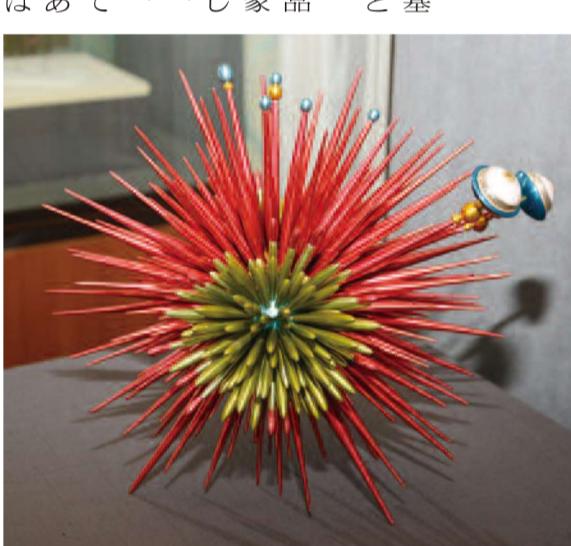
服部美樹氏

アーティストの服部美樹氏（金工作家）は若手金工作家奨励賞「淡水翁賞」で平成30年度優秀賞を受賞。昨年10月15～19日には受賞者展が壺中居（東京都中央区）で開催された。

ねじで締結した作品制作をしている。

作風は金属光沢を持つ多様な色の組み合わせでコントラストを好み、旋盤で加工したアルミの棒材・球体パーツを中心にして、「歯」や「棘」「触覚」、そして七宝焼で作った「眼球」を組み合わせた摩訶不思議な「グリーチャー」（オリジナル生物）こと「接続類：通称・ネジンタイ」となっている。

同賞は非鉄金属専業販売商社である佐藤保商店（現佐藤金属㈱）を創業した淡水翁（雅号）こと佐藤保氏を記念し、昭和58（1983）年に創立された。



作品「LANDER (ランダー) -冒險者-」

術工芸振興佐藤基金が創設した賞となっている。

選考条件は作品単体ではなく作家が1年間に発表した作品に対する、

①高度な技術力、②独創性、そして③将来性―等であ

り、平成30年度は最優秀賞2名、服部氏含む優秀賞3名が選出され

た。

展示した作品「雨を呼ぶ」は、天を仰いで雨や光といった空からの自然の恵みを求める、植物が芽吹く様子。「LANDER (ランダー) -冒險者-」は宇宙や未来から、時空を超えて流れ着いた生物が、未知なる環境にびっくりしながらも、慎重に「面白いものないかな？」と探索する様子―

をそれぞれイメージ。今回受賞について服部氏は「独創性が評価されたのでは」とコメントしている。

なお作品で使用したアルミ（超タジュラルミニマム）は、（神奈川県川崎市、竹田弘二社長）から提供されている。

◇
服部美樹氏公式HP://hattorimic.com/

● A7075 製ワッシャー

藤基金に直通、http://sekido-museum.jp/

アルミ製緩み止めワッシャー

（ばね座金）



- ▶素材は超タジュラルミニ（A7075）
- ▶鉄・ステンレス製と比較してへたりは少ない、比重は約1/3
- ▶サイズはM6・M8・M10・M12
※表記サイズ以外にも対応可
- ▶材料・製品ともに在庫あり
- ▶アルマイト処理など各種表面処理にも対応



KTM

株式会社 東京メタル

〒213-0032 神奈川県川崎市高津区久地3-5-1 TEL.044-811-7021 FAX.044-811-7026

URL http://www.tokyo-metal.com E-MAIL info@tokyo-metal.com

謹賀新年



ISO 9001
JOA-OMA1185